

環境シンポジウム 7月23日 土

【会場】 妙高高原メッセ

参加無料

環境シンポジウムは
どなたでもご参加いただけます。

13:00～13:30 開会式

13:40～14:40 クロストーク・環境テーマ
「妙高戸隠連山国立公園の今後の展望」

パネリスト



月尾 嘉男

Yoshio Tsukio
東京大学名誉教授

子供時代より長距離走に能力を発揮し、1976年には復活した戦後初の富士登山駅伝の選手として出場。1980年代よりクロスカントリースキーを始め、毎年3月には通称「月尾レース」といわれるクロスカントリースキー大会を北海道丸瀬布で開催。1990年代よりカヤックをはじめ、全国各地を漕ぐとともに、地域の有志と環境維持や地域振興を目指す私塾を20箇所で開催。2016年、ジャパンエコラック推進協議会理事に就任。



入村 明

Akira Nyumura
妙高市市長

駒澤大学経済学部商学科卒業。民間企業勤務、財団法人地域活性化センターの地域づくりアドバイザーなどを経て、1999年に新井市市議会議員となる。2002年、新井市市長に就任。市町村合併にともない2005年に妙高市長に就任し、このかけがえのない自然の恵みを守り、身体と大地とは一体であるという「身土不二」の考えのもと、すべての生命を安心して育むことのできる「生命地域(ハイオ・リージョン)」の創造を目指し、現在4期目を務める。



辰野 勇

Isamu Tatsuno
SEATOSUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

1947年大阪府堺市生まれ。1975年に株式会社モンベルを創業し、現在代表取締役会長。アイガー北壁日本人第2登、カヤックでの黒部川源流～河口までの初下降など、数々の記録を持つ冒険家でもある。日本初の身障者カヌー大会「パラマウント・チャレンジカヌー」の開催や、阪神淡路大震災、東日本大震災時の「アウトドア義援隊」結成など、社会活動、災害支援活動などにも力を注いできた。山岳雑誌「岳人」編集長も務める。

14:55～15:05 大会説明

会場案内・アクセス

◎大会受付・開会式・環境シンポジウム・閉会式

【会場】 妙高高原メッセ

新潟県妙高市大字田口33番地 【TEL】0255-70-2275

【お車で】 上信越自動車道・妙高高原ICから約6分

【公共交通機関で】 しなの鉄道北しなの線・妙高高原駅から徒歩10分



◎大会スタート

【会場】 シャルウィ野尻湖 湖畔

長野県上水内郡信濃町大字野尻430-11

【お車で】 上信越自動車道・信濃町ICから約6分

【公共交通機関で】 しなの鉄道北しなの線・黒姫駅からタクシー10分



妙高・野尻湖の気象情報 (協力：株式会社ウェザーニューズ)

大会コースの主要ポイントの天気や気温、風などの気象情報をご案内しています。

<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=myoko>



weathernews

【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)

TEL 06-6531-5524 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>

湖・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感!

2016

環境スポーツイベント シートゥーサミット®



SEA TO SUMMIT®

2016

M Y O K O N O J I R I K O

7/23・24 妙高・野尻湖

新潟県
長野県

SAT SUN

新潟県妙高市・長野県信濃町(モンベル フレンドエリア信越自然郷)

大会プログラム



KAYAK 3km



BIKE 23km



HIKE 7km

主催 / 新潟県妙高市・長野県信濃町、妙高・野尻湖SEA TO SUMMIT® 実行委員会

後援 / 観光庁、環境省長野自然環境事務所

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®2016 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

この度、妙高市、信濃町を始めとした関係各位の協力のもとに、初めての「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®(シー トゥー サミット)」が開催される運びとなりました。

2015年に指定されたばかりの連山での国立公園を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、野尻湖・妙高山の魅力味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトのもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しい「エコツーリズム」の形として「Japan Eco Track(ジャパン エコトラック)」を全国各地に向けて提案しております。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた野尻湖・妙高山を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山 —

「SEA TO SUMMIT®」では、人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



大会長
妙高市長
入村 明

「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®2016」に全国各地から参加された皆様、ようこそおめでとうございます。心から歓迎いたします。

妙高市は、平成27年3月に誕生した妙高戸隠連山国立公園の中にあり、自然との共存や環境保全をテーマにした各種イベントや大会を近隣の自治体の皆様とともに実施しております。その一つとして、「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®2016」を開催することができ、大変感謝しております。

さて、イベントのゴールである妙高山は日本百名山の一つとして知られており、2,454mの標高があります。本年度全国各地で行われる「SEA TO SUMMIT®」の中では最高峰であり、天気の良い日には日本海が一望でき、遠く富士山を見ることができます。

また、長野県信濃町との共同開催により、カヤックコースを野尻湖、バイクコースを野尻湖から笹ヶ峰高原、ハイクコースを笹ヶ峰高原から妙高山頂上としており、妙高戸隠連山国立公園の雄大な景観を楽しむ事ができるコースレイアウトとなっております。

選手の皆様には、環境保全と利活用という観点から、この野尻湖から妙高山に至る雄大な大自然を十分に満喫いただき、自然の循環を体感しながら楽しんでいただければ幸いです。

この大会のために、特にご尽力をいただきました株式会社モンベルの辰野会長はじめ、丸山善宏実行委員長、ならびに多くのスタッフの皆様にご敬意を表するとともに、「SEA TO SUMMIT®」がより一層発展することをお祈りし、歓迎の挨拶いたします。



副大会長
信濃町長
横川 正知

「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®2016」が関係者の皆様のご理解とご協力のもとに妙高市と信濃町で盛大に開催できますことを心より感謝申し上げます。

ナウマンゾウで有名な野尻湖や信濃富士の名称でも知られる黒姫山がある信濃町は、長野県と新潟県の県境に位置する高原の町です。高原の気候を生かした霧下そばやトウモロコシなどの夏野菜の味は絶品です。また、黒姫山から眺める野尻湖の景色は絶景で雄大な自然が楽しめます。参加者の皆様には今大会の会場である野尻湖から妙高山までの自然を堪能していただければ幸いです。

最後に、本大会をサポートしていただいたボランティアの皆様、大会関係者の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。ご挨拶いたします。

妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® 2016 (信越自然郷)

開催要綱



- 主催** 新潟県妙高市・長野県信濃町
妙高・野尻湖SEA TO SUMMIT® 実行委員会
(事務局/妙高市観光商工課、信濃町産業観光課)
- 後援** 観光庁、環境省長野自然環境事務所
- 協賛** 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、ダイハツ工業株式会社
大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、株式会社日本HP、株式会社ウェザーニューズ、
オリンパス株式会社、プロテック、エクシム、パーセプション、キャメルバック、ジェットボイル、バイオライト、
ヘリノックス、ヒューマンギア、株式会社BSNアイネット、三菱UFJリース株式会社、株式会社ニッパンレンタル、
中央電気工業株式会社、株式会社 都計、ニューズライン、新光電気工業株式会社、三見物産株式会社、
パナソニック・タワー・ジャズ セミコンダクター株式会社、サントリービバレッジサービス株式会社 関東・信越営業本部、
株式会社ジェイアール東日本企画(順不同)

大会期日 2016年7月23日(土) - 7月24日(日)

会場 7月23日 妙高高原メッセ (大会受付・開会式・環境シンポジウム・表彰式・閉会式)
7月24日 野尻湖 (スタート/雨天決行)
【海のステージ(カヤック)】野尻湖→野尻湖(約3km)
【里のステージ(自転車)】野尻湖→杉野沢五叉路→笹ヶ峰登山口(約23km)
【山のステージ(ハイク)】笹ヶ峰登山口→妙高山頂上(約7km)

定員 先着100組 もしくは 300名(募集組数に達し次第、受付を終了します)

参加費 **[シングルの部]** 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)
[チームの部] 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数
※参加費には[環境保全協力金¥500][傷害保険料]を含む

参加資格 ●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケットの装着を含む/SUPの場合リーシュコード必須)、
自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程	7月23日(土)	7月24日(日)
【会場】妙高高原メッセ	11:00~12:30 大会受付 13:00~13:30 開会式 13:40~14:40 環境シンポジウム(→詳細P.8) 14:55~15:05 大会説明	【会場】シャルウィ野尻湖 湖畔(スタート地点) 4:00~5:00 カヤック&自転車搬入 4:50 参加者集合 5:00~ 大会スタート
【会場】野尻湖(シャルウィ野尻湖 湖畔)	16:00~18:00 カヤック&自転車搬入 (バイクチェック)	【会場】妙高高原メッセ 17:00~ 表彰式・閉会式・参加者集合写真撮影 17:30 終了

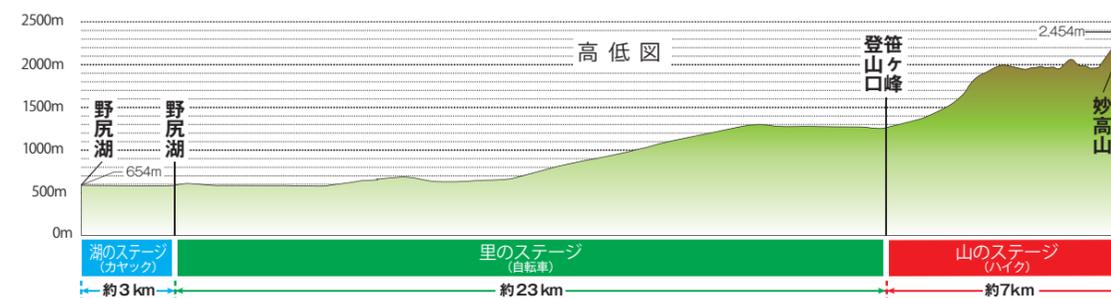
※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 ●6:30までにバイクスタート[シャルウィ野尻湖 湖畔(1A)]
●9:00までにハイクスタート[笹ヶ峰火打山登山道入口(3A)]
●11:00までに富士見平通過
●14:00までに妙高山頂上(フィニッシュ)
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

7月24日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。

36°53'29"N 138°6'48"E

妙高山頂上
(大会フィニッシュ地点)

【応援目安時間】 12:30 - 14:00

36°52'04"N 138°4'42"E

笹ヶ峰火打山登山道入口
(中継チェックポイント)

【応援目安時間】 7:30 - 9:00

36°51'01"N 138°9'55"E

杉野沢五叉路



【応援目安時間】 6:30 - 7:30

36°49'30"N 138°12'24"E

シャルウィ野尻湖 湖畔
(大会スタート地点)

【応援目安時間】 5:00 - 7:00

チェックポイント

エイドステーション

トイレ

応援ポイント

駐車場 **P**

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。



日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材 GORE-TEX®ファブリックの製造メーカー。GORE-TEX® プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。



ダイハツ工業株式会社
http://www.daihatsu.co.jp/

自動車メーカー。1907年の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。



ヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。



ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴートゥー」や「ゴートゥー」など、アウトドアやトラベルシーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量のカタラー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。



株式会社BSNアイネット
https://www.bsnnet.co.jp/

もっと人に身近なIT、もっと街をイキイキさせるIT、もっと未来を豊かにするIT。BSNアイネットは、ITがつくりだす、理想的な社会を目指して取り組んで参ります。～お客様の大切なものをお客様と同じ気持ちで～



大山ハム株式会社
http://daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会 (DLG) 主催国際品質競技会 9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。



株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。



アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



三菱UFJリース株式会社
http://www.lf.mufg.jp/

三菱UFJリースは、ノンバンクならではの柔軟性とモノに関する知見を生かし、リースやファイナンスに留まらず、環境・エネルギー関連、不動産関連、医療介護関連、海外関連、資産管理サポート、中古機器売買など多彩な事業を展開。



株式会社ニッパンレンタル
http://nippan-r.co.jp/

ニッパンレンタルは会社を取り巻くすべての人との共栄を図る「自他共栄」の理念のもと、建設機械レンタル事業を通して、地域社会への貢献を目指しています。



中央電気工業株式会社
http://www.chu-den.co.jp/

ハイブリッド自動車を通じて省エネに貢献する水素吸蔵合金、需要が急増するリチウムイオン二次電池用の原料、IT産業を支える基礎材料となるマンガ系無機化学品など、時代とニーズを先取りした機能材料を提供しています。



株式会社日本HP
http://www8.hp.com/

日本ヒューレット・パカードはグローバルHPの一員として日本のお客さまに満足していただける製品とサービスを提供して参ります。



株式会社ウェザーニュース
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLiVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。



オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。



株式会社 都計
http://www.tokei-tec.co.jp

まちづくりコンサルタント。創業以来、土地区画整理事業を中心に地域特性を活かした「快適で潤いのあるまちづくり」及び「豊かな心を育み、誇りの持てる郷土の創造」を理念に、生活環境施設づくりで社会貢献に臨んでいます。



株式会社ニュース・ライン
http://www.week.co.jp/

「月刊新潟Komachi」「新潟WEEK!」「月刊ぐるまる」、おでかけ・グルメ関係の単行本、デジタルサイト「Komachi-Web」などの地域生活情報メディアを通じて、地域の豊かな発展に寄与し、社会から必要とされる企業を目指しています。



新光電気工業株式会社
http://www.shinko.co.jp/

新光電気は、創立70周年。「世界最高レベルのものづくりと技術力」を基盤とした「世界最高レベルの商品とサービス」のご提供をミッションと位置づけ、人々の豊かな生活と社会の健全な発展に寄与することを目指してまいります。



プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートします。



エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。



パーセプション
http://www.perceptionkayaks.com/

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで、最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



三晃物産
http://www.sankou2nd.com

サンコウセカンドはリピーターの多い「シーズン落ち、型落ち、サイズ無し」などの、ベトナム衣服・雑貨を取り扱っているネットショップです。「ほぼ一点物」ですので売り切れにはご注意ください。



パナソニック・タワー・ジャズ
セミコンダクター株式会社
https://www.tpsemico.com/ja/

TPSCo(パナソニック・タワー・ジャズ セミコンダクター)は、IoTの仕組みを支える、優れた環境性能のアナログ半導体の製造を通じて豊かな地球環境の保護に最善を尽くします。

サントリービバレッジ
サービス株式会社

関東・信越営業本部
https://www.suntory.co.jp

私たち、サントリービバレッジ株式会社関東・信越営業本部は「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT」を応援します。



キャメルバック
http://www.camelbak.jp/

キャメルバックはハイドレーション・システムのバイオニア。25年以上にわたり、ハイドレーション・システム技術の最先端を担ってきました。世界シェアNo.1ブランドとして広く知られ、革新的なアイテムを多数リリースしています。



ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。



バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気の方でアウトドアをもっと快適にします。



株式会社ジェイアール東日本企画
http://www.jeki.co.jp/

おもしろい世界が見えてきた。いわゆる広告会社という枠を超えなければ MOVEMENTは起こせない。

【協力団体】長野県飯山市・東北電力株式会社 新潟支店

【実行委員会】新潟県妙高市・新潟県信濃町・妙高高原商工会・一般社団法人信濃町振興局・一般社団法人妙高市観光協会・一般社団法人信州しなの町観光協会・野尻湖水上安全協会・野尻湖漁業協同組合・長野県自転車協会信濃町支部・野尻区・株式会社モンベル